



77号 令和6年11月5日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立阿賀小学校
安宗 誠



予告なし 避難訓練

予告なし避難訓練の様子(11/5)



最悪を
想定して
行動する



6年生の避難の様子を見ながら、振り返りを行いました。

本日2校時、児童には事前に知らせないやり方での地震を想定した避難訓練を実施しました。

私から阿賀っ子に伝えたことは・・・，

突然の訓練で、どれだけ冷静に「自分の命を自分で守る」「他人の命も守り合う」行動がとれるかどうかを試してみるものでした。阿賀っ子は黙って放送を聴き、落ち着いた態度で正しく行動できたと思います。

今日は、授業中でしたが、休憩時間だったらどうするのか？登下校中だったらどうするのか？放課後、遊びに行っているときだったらどうするのか？夜中だったらどうするのか？津波が確実にやってくるとしたらどうするのか？

常に、「最悪を想定して行動する」ことが大切です。これは何も防災だけではなく、普段の行動すべてにあてはまります。廊下を走ったら最悪どうなるのか？人をいじめたら最悪どうなるのか？挨拶のできない自分のままでいたらどうなるのか？毎日集中して勉強しないとなってしまうのか？自分のしたことは自分に返ってきますね。「最悪を想定して行動する」習慣を身に付けておくことが必要ですね。

そういう意味では、今日の予告なしの避難訓練はみんなよく頑張りました。